

ふれあい山口

2015

5

山口県広報誌

活力みなぎる
県づくりへの挑戦

巻頭知事インタビュー

特集1

「元気創出やまぐち! 未来開拓チャレンジプラン」がスタート!

特集2

平成27年度当初予算 活力みなぎる県づくりへの挑戦

 山口県

次回発行は7月号です。

巻頭知事インタビュー

「活力みなぎる山口県」の実現に向けて

県では、新たな県政運営の指針である「元氣創出やまぐちー未来開拓チャレンジプラン」を今年3月に策定しました。このプランに沿った新たな県づくりを本格的にスタートさせた村岡副知事に「活力みなぎる山口県」の実現に向けた意気込みについてインタビューしました。

—村岡知事、よろしくお願います。いよいよ新年度が始まりましたが、今のお気持ちはどうですか。

知事 今年3月に新たな県づくりの指針である「元氣創出やまぐちー未来開拓チャレンジプラン」を策定しました。今年度は、このプランに沿った県づくりを本格的にスタートさせる重要な1年になると考えています。人口減少や少子高齢化など、山口県が直面しているさまざまな課題に果敢に挑戦し、県づくりの目標である「活力みなぎる山口県」の実現に向け、未来につながる確かな成果を上げていけるよう、全力で取り組んでいく決意です。

—「元氣創出やまぐちー未来開拓チャレンジプラン」にかけるお気持ちを教えてください。

知事 就任以来、今後の県政運営の指針として、チャレンジプランを作っていくということを取り組んでまいりました。この間、私自身が県内各地に出向き、県民の皆さまから地域の課題や県政への期待をお聞きし、また、県庁内で議論を積み重ねて、プランを策定しました。プランをこれから強力に進め、人口減少や少子高齢社会にあっても、元氣な産業や活気ある地域の中で、県民誰もがはつらつと暮らしていけるよう、新たな県づくりに全力で取り組んでいきます。

「活力みなぎる山口県」の姿

- 企業の活力が増進し、雇用が創出されている
- 首都圏や海外でも県産農林水産物の需要が拡大している
- 国内外から多くの観光客が訪れ、観光地が活性化している
- 地域における支え合いや助け合いの活動が拡大している
- 地域の資源や魅力を活かした新しいビジネスが展開されている
- 安心して出産、子育てができ、子どもや若者が夢や希望を抱いている
- あらゆる県民がいきいきと活躍している
- 医療や介護など、福祉対策が充実している
- 自然災害への対策が進み、誰もが安心して暮らしている

—新年度当初予算はどのようなお気持ちで編成されましたか。

知事 新年度当初予算は、私にとって実質的に初の当初予算です。「活力みなぎる県づくりへの挑戦」を基本方針とし、チャレンジプランの具現化に向け、特に優先的・重点的に実施すべき取組に対して、最大限の予算を配分しました。中でも、少子化や若者の人口流出などによる人口減



少の流れに歯止めをかけ、地域の活力を維持し、地域間競争に勝ち残っていくため、全国に誇れる、また全国に先駆けた6つの取組を「全国トップ水準への挑戦」としています。この予算を着実に実行することにより、私の目指す県づくりの実現に向けて、大きな一歩を踏み出すことができると考えています。

「全国トップ水準への挑戦」は、

知事 一つ目は「結婚から子育て支援日本一」の実現です。3人以上の子どもの希望する県民の方は約5割なのに対し、実際は約2割にとどまっています。また未婚化・晩婚化の原因として4割弱の方が「出会うきっかけがない」とおっしゃっています。私は、本県における人口減少の大きな要因の一つである少子化の流れを変えていくため、新たに「やまぐち結婚応援センター」を設置することとしました。また第3子以降の全ての子どもの保育料の負担軽減を実施し、結婚から子育てまで、希望がかなえられる社会の実現を目指していきます。

「全国トップ水準への挑戦」

- 「結婚から子育て支援日本一」の実現
- 「産業力強化・創業支援日本一」の実現
- 「農林水産業担い手支援日本一」の実現
- 「移住・定着日本一」の実現
- 「首都圏等情報発信・売込強化日本一」の実現
- 「地域教育力日本一」の実現

二つ目は「産業力強化・創業支援日本一」の実現です。人口減少の要因である人口の流出を食い止める



ためにも、産業振興や創業支援の取組をしっかりと進め、若者や女性に魅力ある雇用の場を創ることが必要であると考えています。本県の特性や強みを活かし、「水素先進県」の実現や中小企業の先端産業への参入促進、もの



インタビューの様子

づくりの産業をけん引する人材確保などのほか、最優遇金利の創業応援資金の創設などに取り組んでいきます。

三つ目は「農林水産業担い手支援日本一」の実現です。本県では農林水産業従事者の高齢化が進み、担い手不足が深刻化している状況です。これまでの取組により新規就業者は増加していますが、短期間での離職者も多いため、日本一の給付金制度を創設するなど、新規就業者の定着支援を行います。

四つ目は「移住・定着日本一」の実現です。人口減少の抑制や、地域経済の維持・活性化を図つ

ていくため、多くの方に本県に移住をし、定着していただけるようU・J・ターンの促進に取り組んでいきます。

これらの機会を最大限に活用し、私自身が山口県の魅力を積極的に発信し、県産品などをトップセールスしていきたいと考えています。

五つ目は「首都圏等情報発信・売込強化日本一」の実現です。本県には、歴史や文化、食、温泉など、さまざまな魅力があります。が、県外への情報発信力が弱く、全国的には知名度が低い状況にあるため、民間と連携し、本県の魅力を首都圏等へ効果的に情報発信し、売り込みを強化していきます。

六つ目は「地域教育力日本一」の実現です。「ミニミニ・スクール」を核とする学校・家庭・地域によるネットワークを形成し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する教育を推進していきます。

—今年はいくつのビッグイベントが開催されますか。

知事 5月に開催される「2015年ミラノ国際博覧会」の日本館イベントの出演や、7月の「世界スカウトジャンボリー」10月の「ねんりんピックおいでませー山口2015」の開催などは、国内外の多くの皆さまへ本県の魅力を情報発信できる絶好の機会です。

今年開催される主なイベントの日程

- 「2015年ミラノ国際博覧会」日本館イベント 広場への出展
 - ◆期間 5月24日(日)～27日(水)
- 世界スカウトジャンボリーの開催
 - ◆期間 7月28日(火)～8月8日(土)
- ねんりんピックおいでませ!山口2015の開催
 - ◆期間 10月17日(土)～20日(火)

—県民の皆さまへメッセージをお願いします。

知事 県民の皆さまと「人口減少・少子高齢化など本県が直面するさまざまな困難に果敢にチャレンジし、「活力みなぎる山口県」を実現していきたいと考えていますので、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ先
 県広報広聴課
 ☎083(933)2566

「元気創出やまぐち！」未来開拓チャレンジプラン」がスタート！

今回の特集1では、新たに策定した「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」の主な内容について紹介します。

策定の趣旨

将来にわたって元気な山口県を創っていくためには、中長期的な視点に立つて県政の推進方を明確に定め、新たな県づくりの道筋をつけることが必要です。このため、山口県の目指すべき姿を明らかにし、その実現に向けて取り組む政策や施策を戦略的・計画的に進めていくための指針としてプランを策定しました。

性格と役割

プランは、新たな県政運営の指針として、県が進める政策の基本的な方向をまとめた総合計画であり、かつ、その方向性に沿って取り組むべき具体的な施策を掲げた実行計画としての性格を持つものです。さらに、本県が目指す県づくりの方向性を市町や関係団体・企業、県民の皆さまと共有し、共に取り組んでいくための指針となるものです。

計画期間

平成26年度から平成29年度までの4年間です。

基本目標

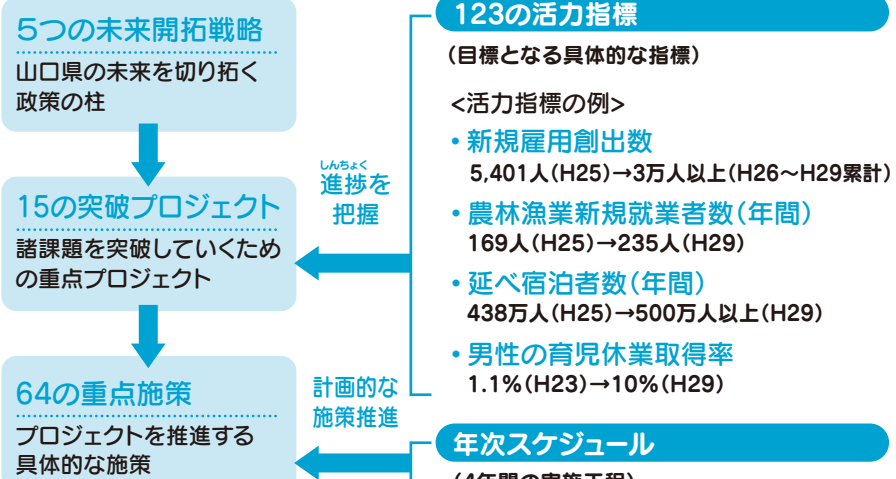
県づくりの推進力となる人口の減少に歯止めをかけ、人口減少・少子高齢社会にあっても、元気な産業や活気ある地域の中で、県民誰もがはつらつと暮らせる「活みなぎる山口県」の実現を目指しています。

県政推進の基本姿勢

県政の推進に当たっては、次の2つの基本姿勢により新たな県づくりを進めます。

- 市町、関係団体、企業、県民の力の結集
- 現場重視・成果重視・スピード重視の3つを基本

プランにおける施策の展開



5つの未来開拓戦略と15の突破プロジェクト

プランでは、「活みなぎる山口県」を創っていくため、政策の柱である5つの「未来開拓戦略」のもとに、重点的に政策を進める15の「突破プロジェクト」を設定しています。

1 産業活力創造戦略

- 本県の活力源である強い産業の育成を目指す戦略です。県内企業の国際競争力を強化し、地域経済を活性化します。
- 港湾の機能強化や道路網の整備
- 工業用水の安定供給
- 企業の新規立地や設備投資などの促進 など



2 次世代の産業育成プロジェクト

- 本県の特性を活かした、次世代産業を育成します。
- 医療関連産業や環境・エネルギー産業の育成・集積
- 水素利活用による産業振興と地域づくり など

3 挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト

- 中小企業の源泉となる創業や、地域の経済・雇用を支える中堅・中小企業の成長を促進します。
- 創業の促進、中堅・中小企業の成長の促進
- ものづくり人材の育成
- 建設産業の再生・強化 など

4 元気な農林水産業育成プロジェクト

- 担い手の減少や高齢化などの課題に対応し、元気な農林水産業を育成します。
- 県産農林水産物の国内外への販路拡大
- 6次産業化・農商工連携の推進
- 担い手支援日本一の実現 など



5 山口の魅力発信・観光強化プロジェクト

- 本県の魅力を全国に発信し、観光交流人口の拡大により地域を活性化します。
- 大都市圏における情報発信や売り込み体制の再構築
- 国内外に誇れる観光地域づくりの推進 など

2 地域活力創造戦略

- 地域が維持・発展できる、互いの絆を大切に、支え合う、底力のある地域づくりを目指す戦略です。
- 暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト
- コンパクトなまちづくりの推進
- 生活交通の維持・活性化の推進
- 道路網の整備や空港・新幹線の利用環境の整備 など



7 地域の元気創出応援プロジェクト

- 中山間地域をはじめ、地域の元気を創出する取組を推進します。
- 中山間地域の集落機能の維持や活性化
- 地域資源を活用したビジネスづくりの推進
- U・J・ターン等の推進 など

8 ふるさとの自然環境保全プロジェクト

- 豊かな自然環境を次代に引き継ぐために環境保全対策を推進します。
- 再生可能エネルギーの導入促進
- 地球温暖化対策や循環型社会の形成の推進 など



3 人材活力創造戦略

- 県の元気を創出する人材の育成や活躍の場づくりを目指す戦略です。
- 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト
- 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト
- 社会全体で子育て家庭を支える環境づくりを推進します。
- 結婚から子育てまでの切れ目のない支援
- 周産期・小児医療、不妊治療への支援の充実
- 子どもを守る取組の推進 など



10 次代を拓く教育充実プロジェクト

- 社会総がかりで子どもたちや若者を育成します。
- 確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた教育の推進
- 大学などによる地域貢献の促進 など

11 みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

- 女性をはじめ、若者、高齢者、障害者など、多様なひとが活躍できる社会を目指します。
- 仕事と子育てなどを両立できる環境づくりの推進
- 雇用の場の確保、文化・スポーツの振興 など

4 安心・安全確保戦略

- 県民が不安なく暮らせる生活を確保する戦略です。
- 災害に強い県づくり推進プロジェクト
- ハード・ソフト両面から防災・減災対策を推進します。
- 防災・危機管理体制の充実
- 大規模な自然災害に備えた対策の推進
- 公共施設などの耐震化や地域防災活動の促進 など
- 安心の保健・医療・介護充実プロジェクト
- 生涯を通じて健康で安心して暮らせる県づくりを目指します。
- 医師、看護師などの確保・育成
- 地域包括ケアシステムの構築 など



14 日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト

- 県民が日常生活を安心・安全に過ごせる地域づくりを推進します。
- 食や消費生活の安心・安全の確保
- 犯罪や交通事故から守る対策の推進 など

5 行財政基盤強化戦略

- 将来にわたり持続可能な行財政基盤を創る戦略です。
- 持続可能な行財政基盤強化プロジェクト
- 効率的で質の高い行政運営の基盤づくりや財政基盤の強化を進めます。

お問い合わせ先

県政策企画課 ☎0833(9)333(2)516
元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン

検索

全国トップ水準への挑戦

1 「結婚から子育て支援日本一」の実現

安心して子どもを生み、育てることができる社会を実現するため、「やまぐち子育て連盟」を中心とした子育て県民運動を推進します。また、結婚から妊娠・出産、子育てまで、切れ目ない支援を実施します。



結婚

妊娠・出産

子育て

出会いと結婚支援【こども政策課】

新「やまぐち結婚応援センター」の設置

- 県内4カ所に窓口を設置し、独身男女の引き合わせから、交際、成婚までをきめ細かくサポートします。
- 企業内で社員の結婚を応援するサポートを養成します。
- 独身男女の交流イベントを県内2カ所および県外(広島・福岡)各1カ所で開催します。

支援体制の構築

新「こども・子育て応援局」の新設 ■「やまぐち子育て連盟」の設置【こども政策課】
■結婚・子育て応援デスクの設置【こども政策課】

安心して出産・子育てができる環境づくり【こども政策課】

新 男性不妊治療への助成 **【全国トップ水準】**

- 採精手術の治療費の一部(1回当たり上限10万円)を助成します。

新 多子世帯への祝品などの贈呈

- 第3子以降の子どもを出産された世帯に、祝状と祝品(県産農林水産品)を贈呈します。

新 イクメン応援表彰制度の創設

■お父さんの育児手帳の配布

- 父親の家事、育児への参加を推進します。

■やまぐち子どもハッピーフォーラムの開催

- 親子でふれ合える子育て支援イベントを開催します。

経済的負担軽減や就業環境整備

拡 保育料などの軽減【こども政策課】 **【全国トップ水準】**

- 全ての第3子以降の子どもの保育料負担を減免します。

新 放課後児童クラブの延長支援【こども政策課】

- 18時以降の延長開設への経費を補助します。

拡 私立高校生授業料などの減免【学事文書課】

- 生活保護世帯に加え、新たに世帯年収250万円未満の生徒の授業料などを減免します。

新 イクメンパパ子育て応援奨励金の創設

【労働政策課】 **【全国トップ水準】**

- 男性の育児休業取得に取り組む企業を支援します。

新 女性活躍応援資金(県制度融資)の創設【経営金融課】

- 雇用環境の改善等(託児室・更衣室の設置、職場復帰に向けた教育訓練など)への資金を融資します。

全国トップ水準への挑戦

2 「産業力強化・創業支援日本一」の実現

本県産業の特性や強みを活かした次世代産業の育成を図るとともに、中小企業の先端産業への参入促進や、ものづくり産業をけん引する人材の確保に取り組みます。また、女性の創業などを促進するため、支援体制の強化を図ります。

次世代産業の育成・集積【新産業振興課】

- 再生医療、がん治療、蓄電池などの研究開発や事業化を支援
- 水素活用製品などの研究開発や事業化を支援

新 燃料電池自動車の購入費助成制度の創設や燃料電池自動車を県公用車として導入



中小企業の先端産業への参入促進【商政課】

新 企業群による共同受注体制の整備

- 航空機部品等の先端産業への参入に向け、研究会などを開催するほか、社員の共同研修や受注に当たり必要となる認証資格取得に向けた経費の一部を助成します。

ものづくり産業をけん引する人材の確保【産業戦略部】

新 奨学金返還補助制度の創設 **【全国に先行】**

- 理系大学院生や薬学部生を対象に奨学金の返還額の一部または全部を補助します。 [対象人数] 20人(うち薬剤師枠5人)

挑戦をサポート!創業応援県やまぐち【経営金融課】

■「夢実現」創業支援塾を開催(県内4カ所)

新 山口創業応援セミナーin東京の開催

拡 女性創業セミナーやフォローアップセミナーの開催

新 地元金融機関などと共同で創業応援会社を設立し、女性創業者の円滑な事業の立ち上がりを支援 **【全国初】**



■創業前から創業後半年まで一貫した指導・助言を行う創業支援コーディネータの配置(県内15カ所)

新 創業応援資金(県制度融資)の創設 **【全国トップ水準】**

- [UJiターン創業者] 年1.0パーセント(5年以内) など
- [その他創業者] 年1.3パーセント(5年以内) など

新 は新規事業 拡 は前年度から拡充した事業を表しています。

活力みなぎる県づくりへの挑戦

平成27年度当初予算

平成27年度当初予算は、チャレンジプランに沿った新たな県づくりを本格的にスタートさせる予算として「活力みなぎる県づくりへの挑戦」の基本方針の下に編成しました。特集2では、その特徴や、主な内容について紹介します。

今年度予算の特徴

① 活力みなぎる県づくりへの挑戦

チャレンジプランの具現化に向けて、プランに掲げる未来開拓戦略や突破プロジェクトに沿ったさまざまな事業に取り組みます。

中でも、全国に誇れる、また全国に先駆けた取組を「全国トップ水準への挑戦」として6つの項目を掲げていきます。

② 国の地方創生の取組などの一体的な編成

地方創生の先行的な取組などについては、国の経済対策による新たな交付金を活用して、平成26年度2月補正予算に計

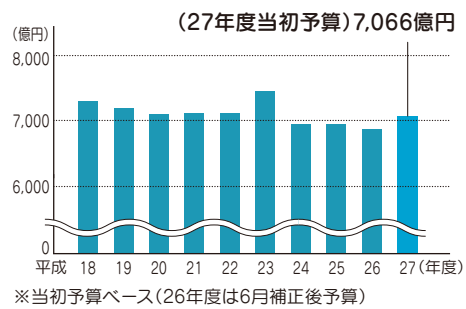
上し、平成27年度当初予算との一体的な編成を行っています。

財政の健全化に向けて

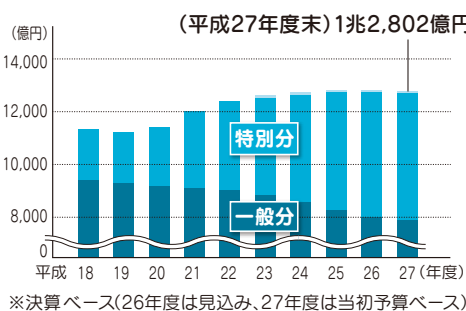
県債のうち、公共事業などに充当する一般分の残高は、13年連続の減少となる見込みです。また、国の措置により、地方交付税の代わりに発行している

特別分などと合わせた、県債全体の残高も46年ぶりに減少する見込みとなりました。この結果、県民1人当たり県債残高の見込みは91万175円(平成27年度末)となり、前年度(平成26年度6月補正後予算時点)の平成26年度末見込みから8500円減少しました。

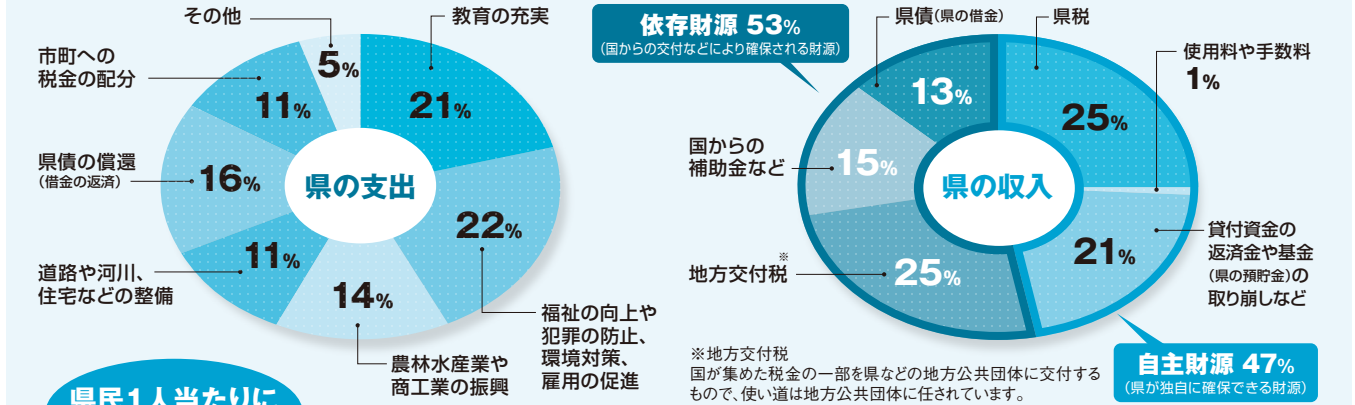
予算規模の推移(一般会計)



県債残高の推移



平成27年度当初予算(一般会計) **総額 7,066億375万円**



県民1人当たり換算すると **502,377円**になります。平成27年1月1日現在の人口1,406,520人で計算

支出の内訳は次のとおりです。

教育の充実 104,298円	福祉の向上や犯罪の防止、環境対策、雇用の促進 108,570円	農林水産業や商工業の振興 71,255円	道路や河川、住宅などの整備 52,379円	県債の償還(借金の返済) 82,254円	市町への税金の配分 56,733円 その他 26,888円
-------------------	------------------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	-------------------------------------

全国トップ水準への挑戦

5 「首都圏等情報発信・売込強化日本一」の実現

戦略的な情報発信や売り込みを展開し、山口県の多彩な魅力を全国に向けて発信します。

県外パブリシティの強化【広報広聴課】

新 パブリシティセンターによる情報発信

自然、歴史・文化、観光、県産品、UJIターンなどについて、県庁と東京・大阪営業本部、民間会社が連携してメディアへの効果的な売り込みを実施します。

山口ふるさと大使の活用

「やまぐち観光維新」の推進【観光振興課】

新 観光プロモーション力の強化

雑誌、新聞などの複数メディアの広告を活用し、情報を発信します。
旅行会社やメディアを対象とした情報発信会を開催します。(東京、大阪、名古屋)



連携

「ぶちうま!やまぐち」の販路拡大【ぶちうまやまぐち推進課】

新 「首都圏ぶちうまファイブ商談会」(東京)や「関西圏やまぐちフェア」(大阪)の開催

高級志向商品を中心とした売り込みを展開します。

■ やまぐちブランド商品新規取扱店の開拓(東京:高級量販店など)



《全国への情報発信の好機》

- 大河ドラマ「花燃ゆ」放送
- 世界スカウトジャンボリー開催
- ねんりんピック「おいでませ!山口2015」開催

東京営業本部(東京事務所)
大阪営業本部(大阪事務所)

新 売り込みセンター

- パブリシティ
- 観光振興
- 販路開拓、物産振興
- 移住促進

■ 企業誘致センター

- 企業誘致

メディア
(TV、新聞、
出版社など)

旅行会社

バイヤー
(百貨店、
スーパーなど)

情報発信・売り込み

■ 海外への売り込み

- ミラノ国際博覧会へ出展します。(イタリア)
【農林水産政策課】
- 縦断キャラバンや情報発信会を開催します。(台湾)
【ぶちうまやまぐち推進課・観光振興課】

全国トップ水準への挑戦

6 「地域教育力日本一」の実現

保護者や地域住民の代表が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」が核となり、中学校区ごとに学校・家庭・地域が連携・協働することにより、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する教育を推進します。また、県立学校についてもコミュニティ・スクールの設置に向けた取組を推進します。

コミュニティ・スクールを核とした教育活動の推進【義務教育課】

コミュニティ・スクールの設置促進や質の高い取組の普及のほか、理解の促進や気運の醸成を図ります。

新 山口県コミュニティ・スクール推進協議会の設置や、研修会の開催、実践事例集の作成

新 中学校区での取組を推進する山口CSコンダクターを全市に配置【全国初】

■ コミュニティ・スクールを核とした地域のネットワークづくりの支援

新 山口県コミュニティ・スクール推進フォーラムの開催

「地域協育ネット」の取組の充実【社会教育・文化財課】

「地域協育ネット」による学校・家庭・地域の温かい絆づくりを推進します。

新 推進会議の設置や表彰制度の創設

■ 統括コーディネーターの計画的な育成や地域関係者などへの研修会の開催

県立学校へのコミュニティ・スクール導入【高校教育課・特別支援教育推進室】

新 県立高校にモデル校を指定(3校)し、コミュニティ・スクール導入を検討

新 総合支援学校(7校)に総合支援学校CS設置検討協議会を設置

コミュニティ・スクール(CS)とは

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。県内小・中学校の設置率は、81.6パーセントと全国一位です(平成26年9月現在)。



地域協育ネットとは

幼児期から中学校卒業程度までの子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで見守り、支援するための、おおむね中学校区をひとまとまりとした仕組みです。社会総がかりでの教育推進に向けた、本県独自の取組で、全中学校区に設置されています。

新 は新規事業 拡 は前年度から拡充した事業を表しています。

お問い合わせ先 担当の各課または県広報広聴課 ☎083(933)2566 県財政課 ☎083(933)2170

全国トップ水準への挑戦

3 「農林水産業担い手支援日本一」の実現

農林水産業従事者の高齢化が進み、担い手不足が深刻化しているため、定着に重点を置いた担い手支援策により、新規就業者の確保・定着を目指します。

定着支援給付金の充実【農業振興課・森林企画課・水産振興課】

拡 新規就業者の定着支援

就業後の技術習得を支援し、就業継続への不安の解消を図るため、就業後における給付金制度を創設します。

給付期間【全国トップ水準】

- [新規農業就業者] 5年間
- [新規林業就業者] 3年間
- [新規漁業就業者] 3年間(法人就業の場合は1年間)

給付額【全国トップ水準】

年間30万~180万円
※業種や就業後の年数に応じて給付します。

給付対象者の拡充【全国初】

新たに農業法人構成員などを給付の対象に加えます。これにより、農、林、漁業各分野で、自営、法人など就業形態を問わず、幅広く給付します。

技術指導体制の強化

新 県立農業大学校(防府市)に就農・技術支援室および法人就業コースを設置し、就業前後のフォローアップを強化【農業振興課】

拡 林業従事者に対する労働安全研修などを拡充【森林企画課】 拡 就業後のフォローアップを強化【水産振興課】



新規就業者の受入体制の充実【農業振興課・水産振興課】

新 農業用機械・施設や漁船・漁具などの整備支援

新規農業就業者を受け入れ、経営拡大を図る法人の機械・施設の整備費用や新規漁業就業者の漁船・漁具の整備費用の一部を補助します。



新 住宅の確保支援

新たに農業や漁業に就業する者を受け入れる法人等に対して、空き家などの改修経費の一部を補助します。



全国トップ水準への挑戦

4 「移住・定着日本一」の実現

人口減少の抑制や地域経済の維持・活性化を図るため、本県出身の大学生をはじめ、幅広い世代を対象としたUJIターンを促進します。



幅広い世代のUJIターンの促進

新 総合支援窓口「やまぐち暮らし東京支援センター」の開設【政策企画課】

起業、就職、就農等の相談や情報提供などを行う総合相談窓口を、ふるさと回帰支援センター(東京)に設置します。

新 UJIターンパスポート制度の創設【政策企画課】

拡 大都市圏での移住フェア、やまぐち暮らしセミナーの開催【政策企画課】

[移住フェア]東京、大阪(各2回)
[やまぐち暮らしセミナー]ふるさと回帰支援センター(東京 年4回)

新 地域おこし協力隊の導入促進【中山間地域づくり推進課】

市町との合同募集説明会を首都圏などで開催します。
隊員の活動をサポートする活動推進員をやまぐち中山間地域づくりサポートセンター(山口市)に設置します。

首都圏企業の移転支援・雇用の場の拡大

新 企業誘致の推進【企業立地推進課】

東京23区から本社機能などを移転する企業へ助成します。(移転により増加する雇用者1人当たり50万円)

学生のUJIターンの促進

新 県外進学者へのアプローチ【労働政策課】

県外大学進学者や保護者に対する若者就職支援センターへの登録や、県内企業・就職情報の発信を進めます。
県外大学との就職支援協定の締結により、連携強化を図ります。

新 就職ガイダンス、就活女子会の開催(広島、福岡)【労働政策課】

[ガイダンス]大学3年生等を対象とした就職に関するセミナーや企業との面談 など
[就活女子会]やまぐち子育て応援企業の女性社員との情報交換会

拡 県外就職説明会の開催(東京、大阪、広島、福岡)【労働政策課】

新 奨学金返還補助制度の創設(再掲:P7参照)【産業戦略部】

新 プロフェッショナル人材のUJIターン受入促進【労働政策課】

県内中小企業が都市部などのプロフェッショナル人材を雇用する場合、試用期間中の費用の一部を助成します。

※**㊦**はお問い合わせ先、**㊧**はお申し込み先を表しています。
 ※催しの日時や会場などは変更される場合があります。
 ※詳細な情報までは記載できませんので、詳しくはお問い合わせください。
 ※市町によって配布日が異なるため、一部既に終わった催しなどがある場合がありますので、ご容赦ください。

メールマガジン「山口きらめーる」
 山口の魅力やお得な情報が満載！

タイムリーな情報は
 県広報広聴課 **Facebook** で！

ぶちうまい「やまぐちブランド」の日本酒を飲んじゃろう！
 やまぐちブランドの日本酒は、直近の山口県新酒鑑評会で「吟醸酒」「純米酒」「西都の雫(山口県のオリジナル酒米)」の各部門で受賞したもののうち、県産米を100パーセント使用した日本酒です。

やまぐちブランド **検索**

お知らせ

やまぐち森林づくり県民税の実施期間を延長します

荒廃した森林を整備し、森林の持つ多面的な機能を回復させることを目的とした「やまぐち森林づくり県民税」の実施期間を、平成31年度まで延長します。

税額、納税方法に変更はなく、県民税(均等割)に加算して納めていただきます。

- ◆個人 年額500円
 - ◆法人 年額1,000円～40,000円
(均等割額の5パーセント相当額)
- ㊦ 県税務課 ☎083(933)2277

自動車税の納付をお願いします

自動車税は、県の行政を進めていく上で、大変重要な財源です。

今年4月1日現在で自動車を所有されている方は、4月末にお送りする納税通知書により、納期限までに納めていただきますようお願いいたします。

- ◆納期限 6月1日
 - ※金融機関のほか、コンビニエンスストアでも納付できます。
- ㊦ 県税務課 ☎083(933)2288

県産木材を利用して家を建てる方を支援します

県では、品質の優れた優良県産木材等を利用し、耐震性などの一定基準を満たす住宅を新築される方に、建築費用の一部を助成します。

- ◆助成額 50万円
 - ◆募集戸数 220戸
- ※詳しくは、お問い合わせください。
 ㊦ 県ぶちうまやまぐち推進課 ☎083(933)3395

山口県行政手続条例を改正しました

山口県行政手続条例を次のとおり改正しました。

◆「行政指導の中止等の求め」の新設
 県による行政指導が、法や条例の要件に適合しないと思う場合は、書面でその行政指導の中止などを求めることができます。

◆「処分等の求め」の新設
 法令や条例等に違反する事実を第三者が発見した場合は、処分権限がある県の機関などに対して、書面で具体的な事実を示し、その是正を求めることができます。
 ※詳しくはお問い合わせください。
 ㊦ 県人事課 ☎083(933)2036

ふるさと山口企業合同就職フェアを開催します

大学や短期大学等を来春卒業予定の方、および平成25年3月以降に卒業された方を対象に、県内企業の採用担当者が企業の概要などを説明する就職フェアを開催します。

日程	会場
6月3日 10時～16時	シーモールパレス(下関市)
6月10日 10時～16時	ピピ510(周南市)
6月12日 10時～16時	ホテルかめ福(山口市)
6月17日 10時～16時	ANAクラウンプラザホテル宇部(宇部市)
6月26日 13時～16時	リビエールへいあん(岩国市)

㊦ 県若者就職支援センター ☎083(976)1145

募集

県職員採用試験を実施します

試験区分	受付期間	第1次試験日
大学卒業程度、社会人経験者等、保健師	5月15日 6月5日	6月28日
短大卒業程度、高校卒業程度	7月10日 8月28日	9月27日
警察官(男性)(A)(B)(女性)(A)(B)	7月10日 8月28日	9月20日
身体障害者採用選考	7月10日 8月28日	10月3日

※受験資格、受験案内の請求方法など、詳しくはお問い合わせください。

㊦ 県人事委員会事務局 ☎083(933)4474

公立学校の教員採用試験を実施します

- ◆選考区分
 - ・一般選考(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭)
 - ・社会人特別選考
 - ・スポーツ・芸術特別選考
 - ・山口県教師力向上プログラム修了者特別選考
 - ・博士号取得者特別選考
 - ・看護科教諭特別選考
 - ・身体障害者を対象とした選考

◆受付期間 5月15日～6月5日
 ◆第1次試験日 7月18日、19日
 ※受験資格、実施要項の請求方法など、詳しくはお問い合わせください。

㊦ 県教職員課 ☎083(933)4550

県の組織再編

県では、4月1日から、組織体制を一部再編しました。

1 こども・子育て支援の強化

- こども政策課 ☎083(933)2740
- こども家庭課 ☎083(933)2731
- 宇部児童相談所 ☎0836(39)7514

- (1) 結婚から子育てまで切れ目のない支援や児童虐待の防止など、子どもに関する施策推進体制を強化するため、「こども・子育て応援局」を新設し、局内に「こども政策課」と「こども家庭課」の2課を設置しました。
- (2) 相談件数の増加や相談内容の複雑・多様化に、迅速かつきめ細かく対応するため、「宇部児童相談所」を宇部総合庁舎(宇部市琴芝町1丁目1-50)に設置しました。

2 やまぐち魅力発信体制の強化

- 東京営業本部 ☎03(3502)3355
- 大阪営業本部 ☎06(6341)0755

多彩な山口県の魅力を情報発信し、強力で売込むため、東京事務所と大阪事務所を「営業本部」とし、それぞれに「山口県売り込みセンター」を設置しました。

クイズ

発見やまぐち

プレゼント

今回の特集2で紹介した、県の平成27年度一般会計の当初予算総額は、次の3つのうちどれでしょう。

- ㊦ 約6,066億円
- ㊧ 約7,066億円
- ㊨ 約8,066億円

正解者の中から抽選で下記プレゼントを差し上げます。

- ・やまぐちブランド「日本酒」……… 5人
- ・「篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN」ペア招待券……… 5組
- ・「第3回ながと近松文楽」ペア招待券……… 2組

応募方法:クイズの答え、いずれか希望の商品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、はがき、ファクスまたはEメールでご応募ください。なお、応募していただいた個人情報は、商品の発送とアンケートの集計以外には使用しません。

送り先:〒753-8501(住所不要)
 山口県広報広聴課
 「発見やまぐち5月号」係

[FAX] 083(933)2598
 [メール] kohoshi@pref.yamaguchi.lg.jp

応募締切:5月25日(必着)
 当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。3月号の正解は「㊨ 6次」でした。

県立施設ガイド

※㊦は18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校在籍の方などは無料です。

展覧会・イベント	施設	期間	料金・お問い合わせ先
しのやまきしん 篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN	県立美術館(山口市)	4月25日～6月14日	㊦ 一般 1,000円(800円)、70歳以上・学生800円(600円)㊦ ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金です。 ㊨ 毎週月曜日(5月4日、6月1日は開館) ㊦ ☎083(925)7788
ルネッサながと開館15周年記念第3回ながと近松文楽	ルネッサながと(長門市)	7月5日 13時開演	㊦ 全席指定 1階S席5,800円、1階A席4,800円 棟敷席4,800円、2階席3,800円 ※学生は500円割引です。 ㊦ ☎0837(26)6001

- 本誌へのご意見、ご感想をお寄せください。県政へのご意見、ご要望などもお待ちしております。
- ご意見などをお寄せいただいた方の個人情報は、山口県が責任を持って管理します。

県ホームページ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/>
 県携帯サイト <http://mobile.pref.yamaguchi.lg.jp/>

県人口・世帯数(平成27年3月1日現在)
 人口/1,403,945人(対前月比1,231人減) 男/662,807人・女/741,138人 世帯数/600,920世帯

県政ワンショット

2月27日

ミラノ国際博覧会の日本館旗を
知事に贈呈



やまぐちやすし
山口靖ミラノ国際博覧会
日本政府副代表から村岡
知事に、イタリアで食を
テーマに開催される
「2015年ミラノ国際博覧
会」の日本館旗が贈呈さ
れました。県では、5月
24日から27日までの4日
間、全国の自治体の中でトップを切って日本館へ出展し、山
口県の食や文化、匠の技などの魅力を世界に発信します。

間、全国の自治体の中でトップを切って日本館へ出展し、山
口県の食や文化、匠の技などの魅力を世界に発信します。

3月11日

レノファ山口FCの皆さんが知事を訪問



今年からJ3に昇格し、県
内初のプロサッカーチ
ームとなったレノファ山
口FCの関係者の皆さんが
村岡知事を表敬訪問し、
J3開幕に当たっての決
意表明をされました。

3月17日

世界スカウトジャンボリー
インフォメーションボード除幕式を開催



7月30日から開催する「や
まぐちジャンボリーフェス
タ」のイベント内容やスケ
ジュールなどを紹介するイ
ンフォメーションボードを
県庁のエントランスホール
に設置し、その除幕式を開催しました。

3月19日

アクト サイキョウ
ACT SAIKYOの皆さんが知事を訪問



ACT SAIKYOの選手の皆
さんが村岡知事を表敬訪問
し、今年度からバドミント
ン日本リーグ1部に昇格し
たことを報告されました。

3月23日

たつた がわとよひる
立田川豊英さんが知事を訪問



山口ふるさと大使で、今年
1月に現役力士を引退し、
年寄「立田川」を襲名された
立田川豊英さん(元豊真将)
が、村岡知事を表敬訪問し、
今後の抱負を語られました。